

# 木屋瀬

自治区会報

第64号

2020. 冬号

〒807-1261

八幡西区木屋瀬2丁目29-18

TEL 617-1130

発行責任者：高宮 歳 継

## 危機感を持つて

### コロナ禍を乗り越えよう



一日あたりの新規感染者数が過去最多を更新するなど、昨年からは今年にかけて新型コロナウイルスの全国的な感染拡大の状況が続き、また、施設での大規模なクラスターが発生するなど尋常ならざる事態に立ち至っています。政府による緊急事態宣言が次々と発令され、今は強い危機感をもって感染者の発生防止・拡大防止に対処していく必要があります。

今のところ地元木屋瀬では感染・発生はなく施設の休館や学校の休校などに至っていませんが市民センターや宿記念館などは二十時間閉館となっています。

現在、県・市においても感染者の発生が継続しているため一人ひとりが緊張を緩めず強い危機感を持って当面のコロナ禍を乗り越えよう。

## コロナ収束・無病息災を祈り

### どんど焼き



一月十七日須賀神社境内においてどんど焼きが催され多くの地域住民が本年の無病息災を祈りました。

竹で飾られたやぐらに住民が持ち寄った正月飾りや縁起物が投げ込まれました。

この日は、神事後、新型コロナウイルスの感染が収まり本年の安寧をとの願いを込めて火入れがされました。住民が見守る中、炎と煙が高く舞い上がり

竹のはぜる音が境内に響き渡りました。

また、消防自動車が出発するなどの防火にも万全が期されました。例年、ぜんざいの接待がされるのですが本年はコロナ問題もあり接待所は設けられませんでした。

## 一〇四号線 暫定整備工事に

市の都市計画道路である一〇四号線は、両方の出入り口部分の用地買収などがすすまず工事は中断された形で据え置かれ、交通の利便性など苦情が出され、自治区会では市への要望を強めていきました。

令和二年十二月十四日、木屋瀬市民センターにおいて、この道路の改築事業の説明会が開催されました。

この道路に関連する中央町、東中町、新地町の住民が市の考え方について聞きました。

それによると、基点となる両方の用地買収がすすまないため、この用地を避けて暫定整備という形で令和三年度に工事を進めるとのことです。買収活動は引き続き行なっていくとしています。

木屋瀬一号线から植木・上津役線を結ぶ五百五十坪の内三百八十メートルの暫定整備工事が進められることになりました。

取り付け道路の交通安全など近隣住民の声に留意しながらこの工事を進めるとしています。

なお、基点となる入り口付近は筑鉄線の電停付近で信号などはつけられないとしています。

## 盛り上がりを見せた

### ふれあいグラウンドゴルフ大会

令和2年はコロナ禍により木屋瀬の誇る祇園祭りや宿場祭りの外、主要な行事がことごとく中止を余儀なくされました。

こうした中で木屋瀬自治区会では新型コロナウイルス感染防止対策を万全にして、密を避けた屋外でのスポーツを実施することを決め、グラウンドゴルフ大会を企画いたしました。そして11月8日、木屋瀬小学校の運動場に13町から70余名の老若男女が集いグラウンドゴルフでふれあいを深めました。



皆さん久しぶりの交流で大いに盛り上がりあつという間に時間が経過しました。成績は、第一位松岡努さん(東中町)、第二位水流満州雄さん(新地町)、第三位水流イチ子さん(新地町)となりましたが、自治区会は参加者全員に手厚く賞を贈り表彰式も大きな盛り上がりの中無事終了いたしました。

### 「ながら防犯」とは

ウォーキング・犬のお散歩・ジョキング・花壇への散水など日常生活の中に「見守り」を取り入れた活動です。先ずは、できることから始めてみましょう！

## 「ながら防犯」にご協力を!!

